



2025 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ブ ー ム
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 菅 田 洋 司
(コード番号：3496 東証プライム)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 本 部 長 馬 場 涼 平
(TEL:03-5365-1235)

業績予想の修正（上方修正）及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2024年11月13日に公表いたしました2025年9月期（2024年10月1日～2025年9月30日）の通期連結業績予想及び2025年6月6日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

（1）2025年9月期の通期連結業績予想数値の修正（2024年10月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	12,500	2,500	2,490	1,619	274.01
今回修正予想（B）	13,360	2,500	2,490	1,770	299.20
増減額（B-A）	860	0	0	151	
増減率（%）	6.9	0.0	0.0	9.3	
（参考）前期実績 （2024年9月期）	10,541	1,828	1,827	1,288	218.15

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（2）修正の理由

売上高につきましては、主力事業であります月極駐車場サブリースサービスにおいて、新規駐車場受託台数が期初計画を大きく上回るペースで推移しており、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

営業利益及び経常利益につきましては、前回発表予想数値を据え置いております。これは、駐車場受託台数の獲得ペースが好調であることに伴い、対応する売上原価も先んじて増加している

こと、2025年6月23日付での増資（新株発行・自己株式処分）に伴い、新たに外形標準課税の適用対象となる見込みのため、販売費及び一般管理費の区分において租税公課（資本割・付加価値割）を追加計上するなど、コスト増加の影響があるものの、これらのコスト増加を、好調な売上高の伸びで吸収する形となる見込みとなっているためであります。

一方で、法人税等の実効税率につきましては、外形標準課税の適用により、所得に対する税負担率（所得割部分）の低下、ならびに賃上げ促進税制等の税額控除の適用も見込まれることから、親会社株主に帰属する当期純利益を押し上げる要因となっております。この結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想数値を上回る見通しとなりました。

なお、今後も事業規模拡大を見込んでいる当社においては、当該税負担率の低下は継続的に当社の収益性に好影響を与えるものと考えております。

2. 配当予想の修正について

(1) 2025年9月期の配当予想数値の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	—	120 円 00 銭 (普通配当 40 円 00 銭) (記念配当 80 円 00 銭)	120 円 00 銭 (普通配当 40 円 00 銭) (記念配当 80 円 00 銭)
今回修正予想	—	<u>212円 00 銭</u> (普通配当 132円 00 銭) (記念配当 80 円 00 銭)	<u>212円 00 銭</u> (普通配当 132円 00 銭) (記念配当 80 円 00 銭)
当期実績	0 円 00 銭	—	—
前期実績 (2024年9月期)	0 円 00 銭	25 円 00 銭	25 円 00 銭

(注) 上記の配当予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(2) 修正の理由

当社は、企業価値の向上と株主の皆様への利益還元を実施することを経営の重要政策の一つと位置付け、将来の事業拡大に備え、内部留保による経営基盤・財務体質の強化を図りながら、可能な限り株主の皆様へ還元していくことを利益配分に関する基本方針としております。

2025年9月期の通期連結業績予想における売上高及び親会社株主に帰属する当期純利益が当初予想を上回る見通しであることを踏まえ、前回の配当予想から1株当たりの配当金を92円増配の212円に修正いたします。

今後とも、当社は、将来の事業拡大に向けた投資と、資本効率を意識した経営を両立させることで利益成長を加速させ、その成果を株主の皆様へ継続的に還元してまいります。

以上